

日本社会学史学会ニュース No. 149

日本社会学史学会事務局
(2025年1月14日発行)

1. 2023年度本学会研究例会開催のお知らせ

本年度本学会研究例会を下記のとおり開催いたします

- (1) 日時：2025年2月22日(土) 14時～17時30分
- (2) 場所：オンライン Zoom 開催 (本学会HPを参照しアクセスください)
- (3) 報告者および報告題目

☆共通テーマ「モノ・身体・情動」

☆司会者 岡崎宏樹研究担当理事

☆報告者 中倉智徳会員 (千葉商科大学)

題目「タルドのモノドとラトゥールのプラズマの概念比較とその現代的意義」仮題

☆報告者 池田祥英会員 (早稲田大学)

題目「アルヴァックスの社会形態学について」仮題

2. 2025年度・第64回日本社会学史学会大会は神戸学院大学にて開催

来年度本学会大会は、2025年6月28日(土)～29日(日)の両日、神戸学院大学(神戸・ポートアイランドキャンパス、世話人・岡崎宏樹研究担当理事)において開催いたします。

大会の詳細は、次回本学会ニュースおよびホームページ上にてお知らせいたします。

3. 会務報告

- (1) 2024年度第3回理事会 (10月26日(土)、滋賀大学大津サテライト)

① 2024年度本学会研究例会について

② 2025年度・第64回本学会大会シンポジウムについて

2025年度から3年間を一つのテーマをもとに構成したいと思います。

仮共通テーマ「境界・臨界点から社会学史を問い直す」というテーマでシンポジウムを企画しております。「身体・情動」「社会学教育」「隣接諸学」それぞれのアプローチから進め、2025年度は「身体・情動からのアプローチ」をあつかう予定です。

シンポジウム登壇者等の詳細は、次号本学会ニュースをご参照ください。

③ 本学会組織の見直しについて (規約改正等)

④ 新入会員承認について

⑤その他

(2) 2024年本学会秋の関西研究例会開催（神戸大学文学部学生ホール）

去る、12月15日（日）、神戸大学文学部にて開催されました。

①報告者：崔 昌幸氏（京都大学）

題 目：「ハーバーマスにおける「批判」とは何か」

②報告者：松野靖子会員（関西学院大学）

題 目：「民衆文化的保守－柳田国男と鶴見和子の議論から－」

4. 2024年本学会春の関西研究例会予定（京都大学開催予定）

来る、3月16日（日）、京都大学にて開催予定です。

詳細は、追って、本学会HPにてお知らせいたします。

5. 本学会奨励賞募集（告知）

2025年度本学会奨励賞を募集いたします。詳細は本学会HPをご参照ください。

6. 新入会員（住所等省略）

①尾崎俊也（国際労働研究所）

②氏川雅典（立教大学）

③董 煜（立命館アジア太平洋大学大学院）

7. 住所・所属変更（以下省略）

①横山寿世理（淑徳大学）住所・所属変更

②中村文哉（山口県立大学）住所変更

☆日本社会学史学会事務局

<http://www.jashs.jp/>

mail@jashs.jp

〒156-8550

東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部社会学研究室内

TEL 03-5317-8978（庶務担当）

FAX 03-5317-9423

振替口座00180-6-85671

事務局電話受付時間、原則、火・水・木です